

造影MRI検査の注意事項

生年月日 年 月 日生

ふりがな
氏名

検査日時： 年 月 日 (曜日) 午前・午後 時 分

撮影部位： 頭部 頸部 胸部 腹部 骨盤部 脊椎(頸椎・胸椎・腰椎)
四肢() その他()

※検査開始時間の30分前にはご来院ください。

造影MRI検査とは

- 強力な磁石でできた筒の中に入り、磁気の力を利用して体の臓器や血管を撮影する検査です。造影剤を使用しなくても十分に検査は行えますが、病変によっては造影剤を使用しないと正確に診断できない場合があるため、検査開始時又は検査中に静脈注射で造影剤を投与して検査を行います。
- 検査時間は部位によって異なりますが、およそ30～40分位です。

食事・水分摂取・お薬について

- 午前の検査は、朝食を食べないでください。午後の検査は、朝食を9時までに食べるようにし、昼食は食べないでください。お水やお茶は、検査2時間前までは飲んでかまいません。それ以降は、検査終了まで何も飲まないでください。
- 内服薬は、医師からの中止の指示がない限り内服してください。

検査室に入室する前について

- 次に該当する方は、必ず主治医又は診療放射線技師に申し出てください。
 - 心臓ペースメーカーや人工内耳を使用されている方
 - 高度の閉所恐怖症と思われる方
 - 妊娠している方又は妊娠の可能性のある方
 - 手術などで体内に金属(脳動脈瘤クリップ・人工関節・金属インプラント・ステント)を挿入されている方
 - 以前に造影剤を使用した検査で副作用があった方
- コンタクトレンズは外していただきますので、容器を持参していただくか、眼鏡でお越しくください。
- 当日は、なるべく化粧(特にアイメイク)を避け、洋服や下着などに金属が付いていない服装でいらしてください。また、遠赤外線下着やヒートテックなどは金属繊維が含まれている可能性があるため、着衣しないでください。洋服や下着などに金属が付いている場合は、着替えをしていただきます。経皮吸収貼付剤(ニトロダーム・ニコチネルパッチ等)は火傷の可能性があるので、検査前に剥がしていただきます。必要に応じて、貼り替え分もご持参ください。
- 金属類や貴重品などの持ち込みができないため、当日に担当者がカギの掛かるロッカーにご案内し、検査直前にチェックをいたします。指示に従ってお着替えと荷物の収納をお願いします。

検査中について

- 検査中は大きな音がしますが、機械の音ですので心配なさらないでください。ヘッドフォンをして、音楽を聴きながら検査を受けていただきます。また、動きに弱い検査ですので、検査中は動かないでください。
- 検査中は、検査担当者とマイクを通して会話ができますので、安心して検査をお受けください。

※ご不明・ご心配な点がございましたら、下記までご連絡ください。

村立東海病院 029-282-2188(代表)